



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：

担当者の所属・氏名 女性総合診療部 山本 萌子

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部科 山本 萌子

当院女性総合診療部で良性疾患に対する腹腔鏡手術・ロボット支援下手術を受けられた方を対象とした術後の採血値に関する研究

1.研究の対象

2013年4月1日～2023年5月31日に当院女性総合診療部で良性疾患(悪性腫瘍以外)に対して、腹腔鏡下手術、ロボット支援下手術を受けられた方。緊急手術、他科との合同手術、妊娠中の手術などは除きます。

2.研究の目的・方法

腹腔鏡下等において、術後の経過が良いかどうか判断するにあたり、採血でのCRP値(炎症や組織細胞の破壊が起こると血清中に増加するタンパク質)を参考にしています。今回、術後経過に異常があった例と正常だった例を比較調査CRP値の術後の正常・異常を判断する境界値について明らかにすることを目的としています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年7月29日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、手術の対象となる疾患、手術内容、手術時間、出血量
術後の採血結果、入院期間、入院中の検査の有無、カルテ番号 等